

# 断熱を考える

- 断熱効果について

専門家の間でも意見の割れるほど  
断熱材の種類と工法は様々です  
基本的には、断熱効果はどんな種類の  
断熱材でも得ることは出来ます  
断熱効果を得るために必要な施工方法を  
キチンとすれば、どの断熱材を選んでも  
同じだと考えます

- グラスウール(壁・屋根共)

(今回の採用理由)

経済性を優先

+ 長年の実績による安心感が高いこと  
通気層と防湿層の施工を確実に行うことで  
高い断熱効果を長期間維持できます

予算面、環境共生、防火性、など多方面から家を  
考えた上で採用することをおススメいたします

## CO2排出量を削減して、 地球温暖化防止にも貢献する断熱材

グラスウールは原料の80%にリサイクルガラスを  
使用している資源有効活用商品。  
リサイクルでエコマーク認定を受けているのは  
グラスウールだけ。さらに製造工程で発生した端材等は  
再生処理され、繰り返し再利用しています。



断熱材の製造時から廃棄時までのCO<sub>2</sub>排出量を考え、  
高断熱住宅のCO<sub>2</sub>削減効果を評価する方法を  
ライフサイクルCO<sub>2</sub>(LCCO<sub>2</sub>)といい、LCCO<sub>2</sub>が少ないほど、  
本当の意味で地球温暖化防止に貢献できる断熱材といえます。